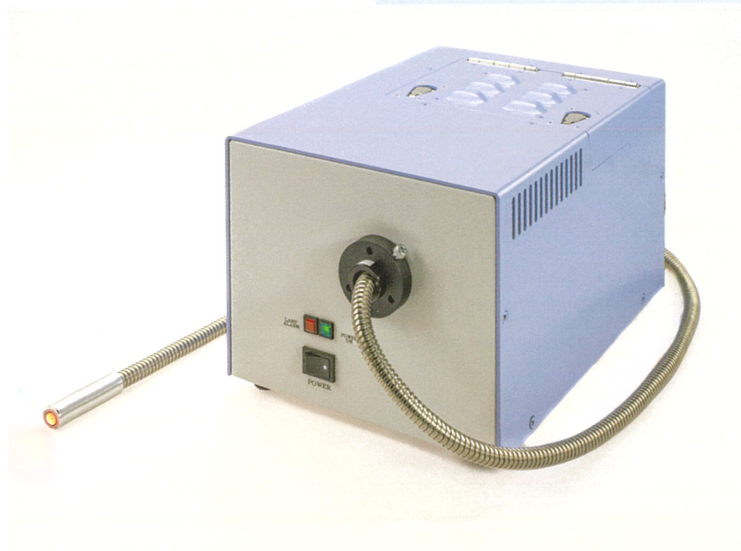


NEW PC制御式波長可変型光源



KT-M1020D

波長範囲：1250nm~2200nm
(実用範囲)

KT-M1021D

波長範囲：900nm~1800nm

KT-M1022D

波長範囲：400nm~700nm

波長を連続的に変化させて取り出し可能

PCからの操作で快適に波長を選択できる！

特長

- ▶ハロゲンランプを主光源とし、出力する波長を選択して照射できる光源装置です。
- ▶LEDで複数の単波長を得るためには、その数の分だけ多種類のLED照明を用意しなければならないところを、これ1台で対応可能になります。
- ▶連続して波長を変化させることができるため、最適な波長を探す作業が容易になります。
- ▶従来機から大幅に機能アップ。PCから専用アプリにより、任意の波長を直接指定して出力が可能。コマンド指定により、装置側制御機器から直接操作も可能です。

ご注意 本製品は、LEDで校正を行い、機構的な移動距離で波長を予測しております。したがって波長の絶対値測定が目的の製品ではなく、おおよその波長を特定するための機器として製品化しております。正確な波長をお知りになりたい場合は、本機でおおよその波長を確認後、分光器にて計測されることをお勧めいたします。

用途

各種最適波長の調査

- ▶シリコンウエハを透過しての裏面パターン観察
- ▶果物の糖度や大きさ、傷み、品種、鮮度等の選別
- ▶食品、医薬品に混入している異物発見、品種選別
- ▶樹脂材料選別、劣化判定
- ▶膜厚測定
- ▶不透明樹脂容器や包装の透視（非破壊検査）

単色LED照明やBPフィルターの代替



※PCは製品に含まれません

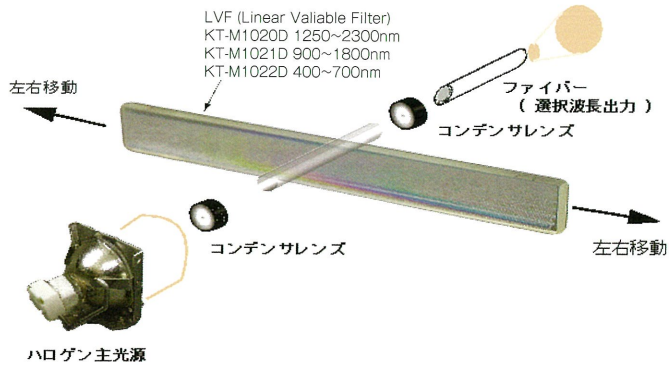


専用アプリ画面表示例

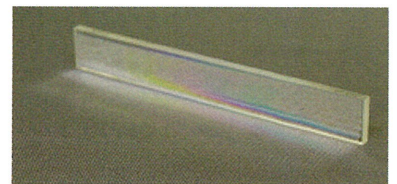
実績のファイバ光源と、最新の光学フィルターの融合。

長い伝統と実績を持つハロゲン光源「TECHNO LIGHT」と最新の光学フィルター「LVF (Linear Variable Filter)」の組み合わせにより、アプリケーション毎に異なる最適な波長を、効率的に探し出すことが可能な光源装置です。

▶システム概要



ハロゲン主光源より出た光線は、集光レンズ（コンデンサレンズ）にて集光された後、LVFに投射され、LVFを左右に移動させることにより波長選択されます。波長選択された光線は再度、集光レンズを介してファイバに入力し、被写体に投射されます。



LVFは機構的な位置に対応して、波長が直線的に変化する特殊構造を採用しており、広帯域のハロゲン光源を主光源として、LVF上を移動させることにより必要な波長の光源を得るものです。

仕様

※220V系電源仕様は工場出荷オプションにて対応可能です。
詳しくは営業担当者へお問い合わせください。

型名	KT-M1020D	KT-M1021D	KT-M1022D
使用ランプ		12V100W	
LVF波長範囲	1250nm~2500nm	900nm~1800nm	400nm~700nm
波長分解能 (理論値)	25nm/mm変化	18nm/mm変化	8nm/mm変化
絞り径	固定絞り		
波長の設定・表示	特定波長のLEDにて校正を行い基準点としています。 その基準点からの移動距離で波長は決定されます。 校正波長：2000nm 校正波長：1450nm 校正波長：660nm		
透過域以外阻止帯(t≤1%)	900~3000nm	700~2700nm	300~850nm
標準ファイバ長	1m赤外用	1m多成分	1m多成分
リモートコントロール	PC(専用ソフト) ※CD-ROM添付		
外形寸法	140(W) × 140(H) × 255(D)mm (ゴム足、突起部は除く)		
質量	4.2kg (ファイバ含む)		
動作温度/動作湿度	0~40℃ / 湿度20%~85% (ただし結露無き事)		
電源 ※	AC90~110V 50/60Hz		
消費電力	205W		
ヒューズ	125V 5A Φ5.2mm × 20mm		

《製造元》

 株式会社 ケンコー・トキナー

■トキナーインダストリアル営業部 中野本社
〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル
☎ 03-6840-1779 ☎ 03-6840-2926

■大阪分室
〒540-0005 大阪府大阪市中央区上町1-2-13
☎ 06-6767-2610 ☎ 06-6767-2615
Q <https://www.kenko-tokina.co.jp/fa/>



《販売店》